

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月24日から2032年6月21日までです。	
運用方針	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主に中国の政府、政府機関または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券に投資を行い、インカム収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資対象	ベビード ファンド	主としてマニュライフ・中国債券戦略マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券を投資対象とします。
	マザー ファンド	主に中国の政府、政府機関、または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券を投資対象とします。
マザーファンドの 運用方法	主に中国の政府、政府機関または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券に投資を行い、インカム収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資制限	ベビード ファンド	①債券への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③＜Aコース（米ドル売り円買い）＞実質組入外貨建資産については、原則として米ドル売り円買いの為替予約取引を行い、米ドルと円のための為替変動リスクの低減を図ります。 ＜Bコース（為替ヘッジなし）＞実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ④実質組入米ドル建資産については、原則として人民元に対して為替ヘッジを行います。
	マザー ファンド	①債券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③米ドル建債券への投資割合は信託財産の純資産総額の30%を上限とします。
分配方針	毎決算時（原則毎年6月20日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。第1期決算日は2023年6月20日。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配額は、委託会社が基準価額の水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。	

マニュライフ・
中国債券インカム・ファンド
Aコース（米ドル売り円買い）
／Bコース（為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2023年6月20日）

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「マニュライフ・中国債券インカム・ファンド Aコース（米ドル売り円買い）／Bコース（為替ヘッジなし）」は、2023年6月20日に第1期の決算を行いました。
ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニュライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.manulifeim.co.jp/

【Aコース（米ドル売り円買い）】

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率			
(設 定 日) 2022年 6 月 24 日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 3,101
1 期 (2023年 6 月 20 日)	9,207	0	△7.9	94.9	—	2,855

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注6) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		
(設定日) 2022年 6 月 24 日	円 10,000	% —	% —	% —
6 月 末	9,960	△0.4	70.9	—
7 月 末	9,947	△0.5	93.7	—
8 月 末	9,798	△2.0	98.6	—
9 月 末	9,508	△4.9	96.6	—
10 月 末	9,293	△7.1	100.2	—
11 月 末	9,356	△6.4	94.4	—
12 月 末	9,548	△4.5	92.5	—
2023年 1 月 末	9,792	△2.1	91.4	—
2 月 末	9,494	△5.1	95.4	—
3 月 末	9,593	△4.1	93.3	—
4 月 末	9,511	△4.9	94.7	—
5 月 末	9,302	△7.0	99.2	—
(期 末) 2023年 6 月 20 日	9,207	△7.9	94.9	—

(注1) 騰落率は設定日比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万円当たりです。

(注3) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 配 込 金	期 騰 落 中 率			
(設 定 日) 2022年6月24日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 107
1期（2023年6月20日）	10,127	0	1.3	92.8	—	195

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注6) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(設定日) 2022年6月24日	円 10,000	% —	% —	% —
6月末	10,097	1.0	70.0	—
7月末	9,953	△0.5	93.6	—
8月末	10,113	1.1	95.5	—
9月末	10,251	2.5	95.1	—
10月末	10,287	2.9	96.2	—
11月末	9,756	△2.4	96.1	—
12月末	9,573	△4.3	95.7	—
2023年1月末	9,712	△2.9	95.6	—
2月末	9,858	△1.4	95.3	—
3月末	9,813	△1.9	94.8	—
4月末	9,806	△1.9	95.5	—
5月末	10,029	0.3	95.6	—
(期 末) 2023年6月20日	10,127	1.3	92.8	—

(注1) 騰落率は設定日比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万円当たりです。

(注3) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

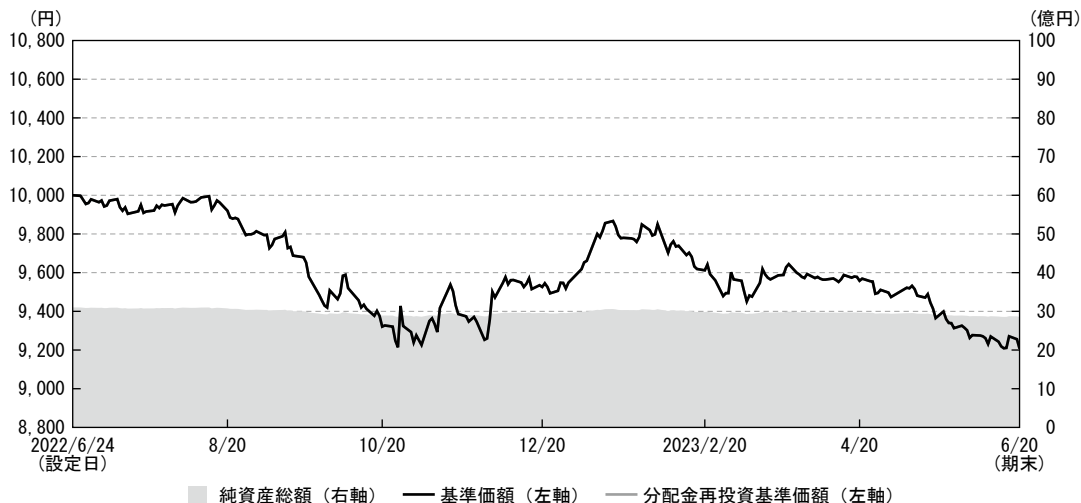
(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注5) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

運用経過

■基準価額等の推移（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

Aコース（米ドル売り円買い）



設定日：10,000円

期末：9,207円（既払分配金0円）

騰落率：△7.9%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

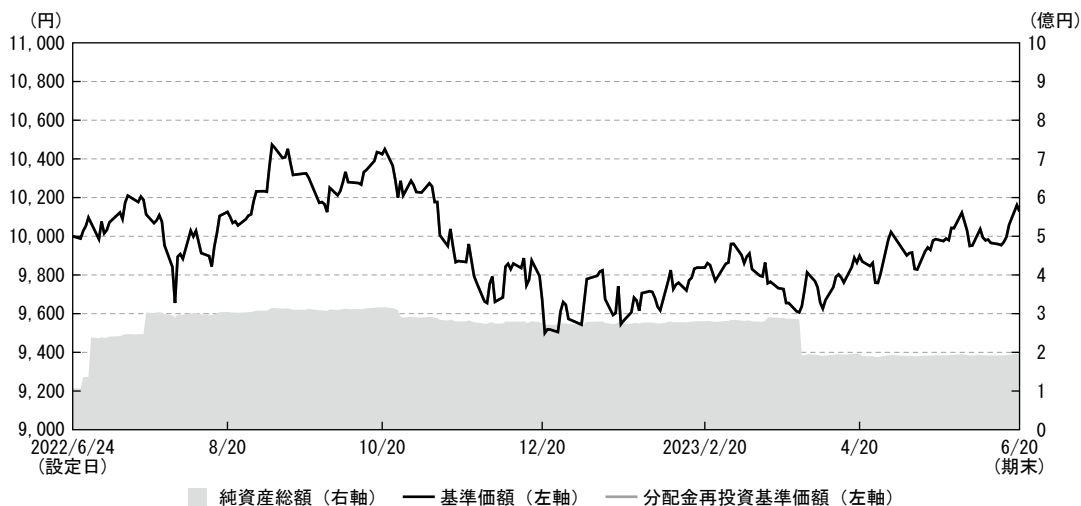
■基準価額の主な変動要因

- ・ 安定的な利息収入がプラス寄与しました。
- ・ 米ドル売り円買いの為替予約取引は、米国金利の上昇による取引コストがマイナス寄与しました。

◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・中国債券戦略マザーファンド	2.3%

■基準価額等の推移（2022年6月24日から2023年6月20日まで）
 Bコース（為替ヘッジなし）



設定日：10,000円

期末：10,127円（既払分配金0円）

騰落率： 1.3%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

■基準価額の主な変動要因

- ・ 安定的な利息収入がプラス寄与しました。
- ・ 人民元が対円で下落（円高）したことがマイナス寄与しました。

◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・中国債券戦略マザーファンド	2.3%

■投資環境

[中国債券市況]

全コース共通

当期間の中国債券市場は上昇しました。安定的な利息収入に加え、国債債券利回りの低下や信用スプレッドの縮小などがプラス寄与しました。

[為替市況]

Bコース（為替ヘッジなし）

人民元は対円・対米ドルで下落（円高人民元安・米ドル高人民元安）しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

全コース共通

主要投資対象とする「マニユライフ・中国債券戦略マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。実質組入米ドル建資産については、原則として人民元に対して為替ヘッジを行いました。

Aコース（米ドル売り円買い）

実質組入外貨建資産については、原則として米ドル売り円買いの為替予約取引を行い、米ドルと円の間の変動リスクの低減を図りました。

マニユライフ・中国債券戦略マザーファンド

主に中国の政府、政府機関または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券に投資を行い、インカム収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

■収益分配金について

Aコース（米ドル売り円買い）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第1期	
		自 2022年6月24日 至 2023年6月20日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	167	

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

Bコース（為替ヘッジなし）

基準価額水準・市況動向等を勘案した結果、分配金のお支払いは見送りとさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。

[分配原資の内訳]

(1万口当たり、税引前)

		第1期	
		自 2022年6月24日 至 2023年6月20日	
当期分配金	(円)	—	
(対基準価額比率)	(%)	—	
当期の収益	(円)	—	
当期の収益以外	(円)	—	
翌期繰越分配対象額	(円)	153	

(注1) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注3) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

■今後の運用方針

全コース共通

主要投資対象とする「マニュアル・中国債券戦略マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、インカム収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行う方針です。実質組入米ドル建資産については、原則として人民元に対して為替ヘッジを行います。

Aコース（米ドル売り円買い）

実質組入外貨建資産については、原則として米ドル売り円買いの為替予約取引を行い、米ドルと円の間の変動リスクの低減を図る方針です。

マニュアル・中国債券戦略マザーファンド

中国経済は、年初からのゼロコロナ政策の撤廃やサプライチェーンの正常化、不動産セクターへの規制緩和や支援策などを背景にして、2022年の前年比+3.0%成長という低成長からは回復基調にありますが、春先以降は回復の勢いが弱まっており、中国政府が掲げる2023年の実質GDP成長率+5%前後という目標が達成できるか予断を許しません。金融政策としては緩和政策が継続すると見られることから、債券運用にとっては好ましい状況ですが、経済支援策として財政政策が発動されると、国債や政府機関債などの増発が見込まれることから、需給に十分留意した運用を行います。また、景気回復が遅れるような場合には、信用リスクの拡大に留意した運用を行います。

【Aコース（米ドル売り円買い）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年6月24日～2023年6月20日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,591円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	108円 (52) (52) (3)	1.124% (0.545) (0.545) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	14 (4) (3) (5) (2)	0.147 (0.045) (0.031) (0.051) (0.019)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	122	1.271	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

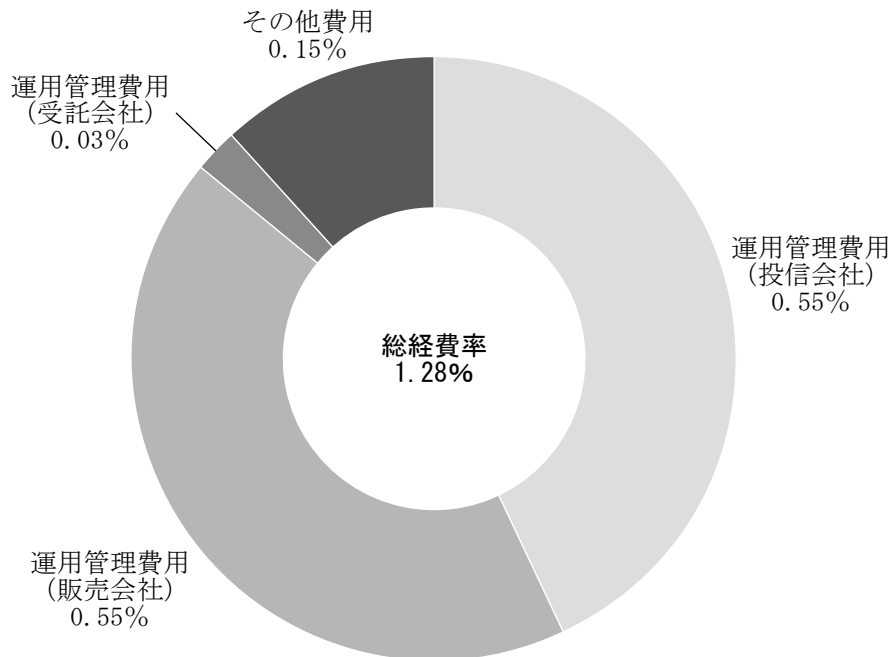
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.28%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	3,169,538	3,168,826	319,429	328,009

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2023年6月20日現在）

親投資信託残高

項 目	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	2,850,108	2,922,216

（注1）マザーファンドの2023年6月20日現在の受益権総口数は3,040,606千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2023年6月20日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2023年6月20日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	2,922,216	99.3
コール・ローン等、その他	20,699	0.7
投資信託財産総額	2,942,915	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,044,425千円）の投資信託財産総額（3,136,811千円）に対する比率は97.1%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル＝142.23円、1オフショア元＝19.834円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2023年6月20日
(A) 資 産	5,933,985,865円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド(評価額)	2,922,216,755
未 収 入 金	3,011,769,110
(B) 負 債	3,078,703,882
未 払 金	3,061,128,399
未 払 信 託 報 酬	16,463,177
そ の 他 未 払 費 用	1,112,306
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	2,855,281,983
元 本	3,101,049,343
次 期 繰 越 損 益 金	△ 245,767,360
(D) 受 益 権 総 口 数	3,101,049,343口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額(C/D)	9,207円

（注1）当ファンドの設定元本額は3,101,000,000円、期中追加設定元本額は49,343円、期中一部解約元本額は0円です。

（注2）1口当たり純資産額は0.9207円です。

（注3）貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は245,767,360円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年6月24日 至 2023年6月20日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△209,928,412円
売 買 益	179,223,257
売 買 損	△389,151,669
(B) 信 託 報 酬 等	△ 35,838,661
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△245,767,073
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 287
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 287)
(E) 計 算 (C+D)	△245,767,360
(F) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(E+F)	△245,767,360
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 287
(配 当 等 相 当 額)	(106)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 393)
分 配 準 備 積 立 金	52,036,933
繰 越 損 益 金	△297,804,006

（注1）損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注5）収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益（52,036,933円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、および信託約款に規定する収益調整金（106円）より分配対象収益は52,037,039円（10,000口当たり167円）ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年6月24日～2023年6月20日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,937円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	112円 (54) (54) (3)	1.124% (0.545) (0.545) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （印刷） （その他）	23 (5) (15) (2) (1)	0.234 (0.045) (0.148) (0.025) (0.015)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・印刷は、印刷会社等に支払う法定書類の作成等に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	135	1.358	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

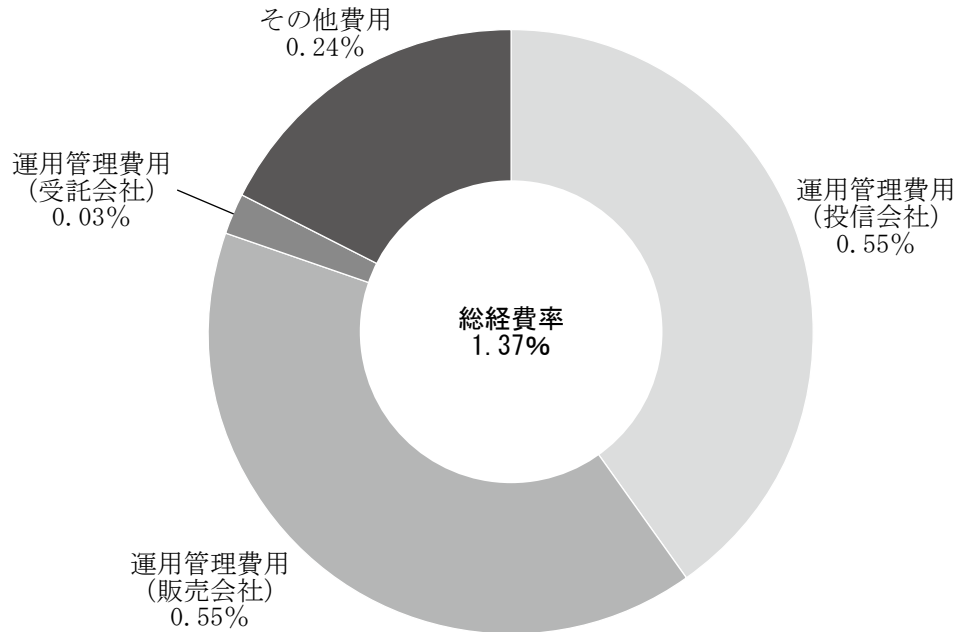
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.37%です。



*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	316,705	318,860	126,208	123,746

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況

（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2022年6月24日から2023年6月20日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細（2023年6月20日現在）

親投資信託残高

項 目	当 期 末	
	口 数	評 価 額
	千口	千円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	190,497	195,316

（注1）マザーファンドの2023年6月20日現在の受益権総口数は3,040,606千口です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2023年6月20日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2023年6月20日現在）

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド	195,316	99.2
コール・ローン等、その他	1,550	0.8
投資信託財産総額	196,866	100.0

（注1）金額の単位未満は切り捨てております。

（注2）マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3,044,425千円）の投資信託財産総額（3,136,811千円）に対する比率は97.1%です。

（注3）外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル＝142.23円、1オフショア元＝19.834円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2023年6月20日
(A) 資 産	196,866,250円
マニュアルフ・中国債券戦略マザーファンド(評価額)	195,316,620
未 収 入 金	1,549,630
(B) 負 債	1,549,630
未 払 信 託 報 酬	1,327,133
そ の 他 未 払 費 用	222,497
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	195,316,620
元 本	192,875,169
次 期 繰 越 損 益 金	2,441,451
(D) 受 益 権 総 口 数	192,875,169口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,127円

（注1）当ファンドの設定元本額は107,008,878円、期中追加設定元本額は209,914,395円、期中一部解約元本額は124,048,104円です。

（注2）1口当たり純資産額は1.0127円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年6月24日 至 2023年6月20日
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,646,043円
売 買 益	7,413,342
売 買 損	△2,767,299
(B) 信 託 報 酬 等	△3,370,509
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	1,275,534
(D) 追 加 信 託 差 損 益 金 (売 買 損 益 相 当 額)	1,165,917 (1,165,917)
(E) 計 算 (C+D)	2,441,451
(F) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(E+F)	2,441,451
追 加 信 託 差 損 益 金 (配 当 等 相 当 額)	1,165,917 (399,694)
(売 買 損 益 相 当 額)	(766,223)
分 配 準 備 積 立 金	2,555,398
繰 越 損 益 金	△1,279,864

（注1）損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.35%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注5）収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益（2,555,398円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、および信託約款に規定する収益調整金（399,694円）より分配対象収益は2,955,092円（10,000口当たり153円）ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

マニユライフ・中国債券戦略マザーファンド

第 1 期

決算日 2023年 6 月20日

(計算期間：2022年 4 月 5 日から2023年 6 月20日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	①主に中国の政府、政府機関または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券に投資を行います。 ②マニユライフ・インベストメント・マネジメント（HK）リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。 ③外貨建資産については、原則として円に対して為替ヘッジを行いません。 ④米ドル建資産については、原則として中国人民元に対して為替ヘッジを行います。
主な投資対象	主に中国の政府、政府機関、または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券を投資対象とします。
主な投資制限	①債券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③米ドル建債券への投資割合は信託財産の純資産総額の30%を上限とします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率			
(設 定 日) 2022年 4 月 5 日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 0.1
1 期 (2023年 6 月20日)	10,253	2.5	92.8	—	3,117

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万口当たりです。

(注4) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

(注5) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 組入比率	債 券 先物比率
4 月末	10,000	0.0	—	—
5 月末	10,000	0.0	—	—
6 月末	10,099	1.0	69.9	—
7 月末	9,965	△0.4	93.5	—
8 月末	10,137	1.4	95.3	—
9 月末	10,286	2.9	94.8	—
10 月末	10,332	3.3	95.7	—
11 月末	9,812	△1.9	95.6	—
12 月末	9,640	△3.6	95.7	—
2023年 1 月末	9,791	△2.1	95.4	—
2 月末	9,947	△0.5	95.1	—
3 月末	9,908	△0.9	94.3	—
4 月末	9,911	△0.9	94.9	—
5 月末	10,148	1.5	94.9	—
(期 末) 2023年 6 月20日	10,253	2.5	92.8	—

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 基準価額は1万口当たりです。

(注3) 当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

(注4) 債券先物比率は「買建比率」－「売建比率」で算出しています。

運用経過

■基準価額の推移（2022年4月5日から2023年6月20日まで）



設定日：10,000円

期 末：10,253円

騰 落 率： 2.5%

※当ファンドの値動きと比較する適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

■基準価額の主な変動要因

- ・安定的な利息収入がプラス寄与しました。
- ・人民元が対円で若干上昇（円安）したことがプラス寄与しました。

■投資環境

[中国債券市況]

当期間の中国債券市場は上昇しました。安定的な利息収入に加え、国債債券利回りの低下や信用スプレッドの縮小などがプラス寄与しました。

[為替市況]

人民元は対円で若干上昇（円安人民元高）しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

主に中国の政府、政府機関または企業等が発行する人民元建てまたは米ドル建て等の債券に投資を行い、インカム収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

■今後の運用方針

中国経済は、年初からのゼロコロナ政策の撤廃やサプライチェーンの正常化、不動産セクターへの規制緩和や支援策などを背景にして、2022年の前年比+3.0%成長という低成長からは回復基調にありますが、春先以降は回復の勢いが弱まっており、中国政府が掲げる2023年の実質GDP成長率+5%前後という目標が達成できるか予断を許しません。金融政策としては緩和政策が継続すると見られることから、債券運用にとっては好ましい状況ですが、経済支援策として財政政策が発動されると、国債や政府機関債などの増発が見込まれることから、需給に十分留意した運用を行います。また、景気回復が遅れるような場合には、信用リスクの拡大に留意した運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年4月5日～2023年6月20日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,998円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) その他費用	7円	0.074%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用
(保管費用)	(5)	(0.053)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(2)	(0.022)	・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	7	0.074	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2022年4月5日から2023年6月20日まで） 公社債

			買付額	売付額
			千オフショア元	千オフショア元
外国	中国オフショア	国債証券	144,373	71,699 (10,000)
		特殊債券	167,575	104,973
		社債証券 (投資法人債券を含む)	21,664	2,998

(注1) 金額は受け渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2022年4月5日から2023年6月20日まで） 当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年6月20日現在）

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期				末			
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
中国オフショア	千オフショア元 143,000	千オフショア元 145,810	千円 2,891,997	% 92.8	% —	% 22.9	% 54.6	% 15.2
合 計	143,000	145,810	2,891,997	92.8	—	22.9	54.6	15.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面・評価額の単位未満は切り捨てております。

(B) 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘 柄 名	当 期				末		
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(中国オフショア)	%	千オフショア元	千オフショア元	千円			
国債証券	HONG KONG GOVERNMENT	3.0	5,000	5,057	100,310	2026/11/30	
	HONG KONG GOVERNMENT	3.3	4,000	4,096	81,240	2033/6/7	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	2.84	6,000	6,045	119,896	2024/4/8	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.03	5,000	5,104	101,247	2026/3/11	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.12	5,000	5,126	101,687	2026/12/5	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	2.85	5,000	5,079	100,739	2027/6/4	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.01	5,000	5,136	101,877	2028/5/13	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	2.75	3,000	3,023	59,971	2029/6/15	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	2.88	8,000	8,128	161,215	2033/2/25	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.72	5,000	5,541	109,919	2051/4/12	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.32	6,000	6,220	123,367	2052/4/15	
	PEOPLE'S REPUBLIC OF CHI	3.12	5,000	5,003	99,239	2052/10/25	
	特殊債券 (除く金融債)	AGRICULTURAL DVLP BANK C	2.78	5,000	5,029	99,754	2024/7/21
		AGRICULTURAL DVLP BANK C	2.46	5,000	5,010	99,385	2025/7/27
		AGRICULTURAL DVLP BANK C	3.45	5,000	5,115	101,462	2025/9/23
		CHINA CINDA ASSET MANAGE	4.75	10,000	10,520	208,668	2027/4/14
		CHINA DEVELOPMENT BANK	3.34	3,000	3,058	60,667	2025/7/14
		CHINA DEVELOPMENT BANK	3.3	6,000	6,135	121,696	2026/3/3
		CHINA DEVELOPMENT BANK	3.18	5,000	5,097	101,100	2026/4/5
CHINA DEVELOPMENT BANK		2.77	1,000	985	19,546	2032/10/24	
EXPORT-IMPORT BANK OF CH		3.22	5,000	5,103	101,219	2026/5/14	
EXPORT-IMPORT BANK OF CH		4.89	3,000	3,291	65,293	2028/3/26	
EXPORT-IMPORT BANK OF CH	2.9	3,000	2,981	59,136	2032/8/19		
HONG KONG MORTGAGE CORP	3.4	1,000	1,014	20,114	2025/10/25		
STATE GRID CORP OF CHINA	3.04	10,000	10,033	198,996	2027/7/28		

銘	柄	名	当 期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(中国オフショア)			%	千オフショア元	千オフショア元	千円	
普通社債券 (含む投資法人債券)	CITIGROUP GLOBAL MARKETS		4.0	5,000	5,035	99,864	2024/4/28
	HSBC HOLDINGS PLC		3.4	2,000	1,976	39,199	2027/6/29
	STANDARD CHARTERED PLC		4.35	2,000	2,018	40,038	2026/3/18
	VANKE REAL ESTATE HONG K		3.45	8,000	7,821	155,127	2024/5/25
	WHARF REIC FINANCE BVI L		3.7	2,000	2,017	40,016	2025/7/16
合 計			—	—	—	2,891,997	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2023年6月20日現在)

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2023年6月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 2,891,997	% 92.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	244,814	7.8
投 資 信 託 財 産 総 額	3,136,811	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (3,044,425千円) の投資信託財産総額 (3,136,811千円) に対する比率は97.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=142.23円、1オフショア元=19.834円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年6月20日
(A) 資 産	3,136,811,066円
コール・ローン等	212,187,906
公社債(評価額)	2,891,997,465
未 収 利 息	25,379,501
前 払 費 用	7,246,194
(B) 負 債	19,130,437
未 払 解 約 金	19,125,113
そ の 他 未 払 費 用	5,324
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,117,680,629
元 本	3,040,606,043
次 期 繰 越 損 益 金	77,074,586
(D) 受 益 権 総 口 数	3,040,606,043口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,253円

(注1) 当親ファンドの設定元本額は100,000円、期中追加設定元本額は3,486,243,469円、期中一部解約元本額は445,737,426円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

中国債券インカム・ファンド Aコース(米ドル売り円買い)
2,850,108,998円
中国債券インカム・ファンド Bコース(為替ヘッジなし)
190,497,045円

(注3) 1口当たり純資産額は1.0253円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

ホームページアドレスの変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2022年6月24日)

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年4月5日 至 2023年6月20日
(A) 配 当 等 収 益	96,175,951円
受 取 利 息	96,175,951
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△12,331,934
売 買 益	45,732,754
売 買 損	△58,064,688
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,092,872
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	81,751,145
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,443,418
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 6,119,977
(G) 計 (D+E+F)	77,074,586
次 期 繰 越 損 益 金(G)	77,074,586

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。